

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ライズ児童デイサービス 蒔田駅前		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 12月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 12月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間で日々話し合える環境があり、フィードバックや改善につなげられている。	個人情報の取り扱いについては意識して取り組んでいる。特に利用者の写真を取り扱うブログでは、当日中に必ず複数人でチェックを行っている。	毎年避難訓練は行っているものの、緊急時対応等のマニュアルがある中、あまり周知的でないように思っている。策定されたマニュアルを確認し、緊急時の対応方法を共有する。
2	連絡帳や送迎時の会話の中で、スタッフと保護者の両者間で情報を伝え合うことが出来ている。	言葉だけでなく視覚的にも理解できるよう、イラストカードを用いた支援を行っている。	イラストカードはあるものの、種類が少なくできることに限度がある。さらにイラストカードの種類を増やし、利用者が自ら考えられる場面を多くする。
3	毎日更新しているブログに満足していただいている。ブログでは写真が見られるため、その日の様子が詳しくわかる。	個別課題に満足していただいている。面談等で情報共有をし、個人に合った個別課題を行っている。	パートから研修の機会が欲しいとの声が上がっている。職員が月別研修で学んだ内容をパートに共有していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や外部機関の情報共有など、外部と利用者や保護者を繋げる機会がない。	地域で行われているイベントや施設の情報を把握できていない。	外部との交流についての需要を把握する。積極的に情報を取り入れ、地域や外部機関と気軽に関われる環境を構築していく。
2	保護者が事業所の設備や環境を、実際に見て知ることができる機会が少ない。	ブログの写真等で事業所内を見ることはできるものの、保護者が実際に事業所に入る機会が面談時しかない。	保護者会等、児童が利用している時間に一緒に参加できるイベントを積極的に実施する。
3	その日の人数や利用者によっては十分なスペースが無い。クールダウンするための部屋がない。	静養室に物が多くある。	物の配置を変えたり整理をして、静養室に利用者が入っても問題ないようにする。レイアウトを工夫し、スペースの有効活用をする。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ライズ児童デイサービス時田駅前

公表日 令和7年3月1日

利用児童数 26

回収数 20

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	1	0	0	広々としたスペースで活動できている。 ワンフロアで見通しが良い。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	2	0	0	配置数がもともとよくわからない。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	1	0	1	二回程度しか入ったことがないのであまり分からない。	ブログ等を活用して、室内の様子や子どもたちの様子を発信し、開けた教室を目指していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	0	0	0	子どもから情報が入ってこないため、部屋の間取り図を見たい。 使用したものは子どもたちと一緒に消毒・掃除をしていると聞いている。	ブログ等で室内の様子を確認できるようにしつつ、個別支援計画書の更新等で訪れた際にご覧いただけるようにしていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	0	0	0	やりたくないときの配慮をしてもらっている。 長く利用しているので経過も含めてもっている。 課題の内容が良い。	今後も保護者様の情報や意見等をもとに、ひとりひとりに合った支援を提供できるよう努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	1	ブログや連絡帳で知ることができる。 楽しく参加しているようで助かる。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	0	0	0	個別性で考えられている。 面談時に細かい説明や、子どもの状況を伝えてくれる。	引き続き、面談等で情報共有を行い、個人に合った支援計画を作成してまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1	0	0	お出かけや調理、室内レクなど楽しみに利用している。 同じ内容のレクが多い。	子どもの発達や年齢、放デイとしてできる体験活動などを考案し取り組んでいきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	4	4	7	地域の子どもの交流は難しいかも。 他店舗の交流は復活してほしい。 現状のままでよい。	安全を確かめつつ、活動内容に盛り込んでいけるよう取り組んでいきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	0	0	あった。	今後も引き続き、丁寧な説明を心がけてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0	あった。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	7	3	3	以前研修会のような機会があって参加した。またあったら聞きたい。 忙しくて参加できないが、配信などがあれば見たい。	保護者様の状況に配慮しながら、送迎時や電話、ご来所時等多様な形でご家族をサポートするための情報共有の機会をもてるよう取り組んでいきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	0	0	0	送迎時やブログで出来事をたくさん伝えてもらっている。 連絡帳のコメントを読むのが毎回楽しみ。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	0	0	0	送迎時に伝えてもらっている。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	0	どのスタッフも優しい。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	5	5	4	コロナ前は交流会等2、3回あった。 もっと交流したい。 個人的には必要としていない。	保護者様の状況に配慮しながら、送迎時や電話、ご来所時など多様な形できょうだいへの支援の機会をもてるよう取り組んでいきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	0	0	0	4月入学早々に色々あり、相談させてもらって、その後対応がとてもよくありがたいと思っている。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20	0	0	0	毎日ブログが更新されているので様子が詳しく分かってありがたい。写真が見れてうれしい。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	0	ブログなど顔出しNGの子はしっかりと見えないようにしている。	写真を取扱うブログは複数人でチェックを行っています。今後も個人情報の取扱いには注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1	0	1	防災訓練をしたり、感染症についての連絡を定期的に行っている。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	0	0	1	行われていた。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	1	0	1	放デイ中の怪我でなくてもしっかり見ていて、伝えてくれる。他害があったときは必ず連絡がある。	引き続き、怪我や事故が発生した際には電話やメール、または送迎時にて情報共有してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	0	とても楽しそうです。帰ってきたときの笑顔を見ると楽しかったのかなと思う。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	1	0	0	行き渋りすることもなく楽しく通っていると思う。	利用者が安心して楽しく過ごせる環境作りをしてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	0	みなさんに優しく接していただきありがたい。大人と子、子ども同士のやり取りも増えて安心して通わせられる。	引き続き、利用者様、保護者様ともに満足して通うことのできる支援をしてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ライズ児童デイサービス時田駅前				公表日		令和7年 3月 1日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点		課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		5	2	物の配置等を変えてスペースを広くした。	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		6	1	基本的に出来ていると思う。		パートが少ない。 児童のデンションによっては数人で対応しなければならず、手薄になることもある。 送迎もぎりぎりのため新規学校も増やせない。		
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		4	3	バリアフリーや絵カード、イラストなど支援状況を分かりやすく構造化はある。		階段に手すりは無く、入り口もタイルが斜めになっていて滑りやすい。 コンセントの場所、窓の高さ、窓の鍵。 空間の構造化にはやや改善の余地がある。		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		5	2	毎日掃除を行っている。 プレイルームの広さ、トイレまでの動線、おもちゃ置き場も整っている。		児童の成長に合わせて善処中。 できることに限度があり、ベストには難しい。		
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		5	2	カームダウンスペースとして使用することが可能な環境になっている。 なっている。(発熱時など)		現時点では個別になる際に事務所に入ることが多い。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		6	0	月に一度全体ミーティングを行っている。 朝礼終礼で話し合いをすることに力を入れている。 話しやすい職場環境でパートにもPDCAのフレームワークが使用されている。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		6	0	結果を受け取った際にしつかり読んでいる。 日々の中でも意向等があれば共有し、改善に努めている。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		6	0	会議や日々の中で話し合える環境があり、改善につなげられている。 相談できる環境があり、きちんと傾聴、フィードバックし業務改善に繋げている。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		1	4	JPの方に見てもらっていることがあった。 外部評価が行われた際は改善に取り組みしている。		外部評価があまり行われていない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		5	1	毎月研修をし、プリントで理解を深められている。		パートタイマーにも研修の機会が欲しい。	
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		6	1	作成された支援プログラムは、事業所内で回覧されている。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		7	0	児発管が行っている。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		6	0	子どもの発達段階や特性に合わせて支援するために様々な話し合いや検討が行われている。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		6	0	現状の様子を共有し、連携している。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		6	0	ABAアプローチにて、適応行動の状況は確認されている。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		6	0				

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	会議で話し合っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	3	毎月複数の異なるレクを入れている。	プログラムが同じに思える。 レク内容に更なる工夫が必要である。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	保護者のニーズに沿った個別課題や、全体でのレク等に取り組んでいる。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	朝礼で流れの共有が出来ている。 日直、リーダーと役割を分けたり、一日の流れを確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	終礼で共有し、文字で残して振り返れるようにしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	気付いたこと等は文字として残し、共有している。 HUGでやっている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	児発管が行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	2		地域交流の視点が欠けている。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	絵カードによる自己決定。 毎月行われている買い物レクでは、おやつを自己決定している。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2	学校などに情報を伝えている。	状況をよくわかっていない。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	受け渡し時に引き継ぎを必ず行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3		就学前の情報は保護者から共有されることが多い。 未就学児→就学時があまりない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	2		情報等は保護者を通して伝わっている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		外部との交流は全くない。 保護者のニーズも低そう。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1	連絡帳や送迎時に保護者に共有している。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	管理者が行ったり、職員で伝えられることがあれば、職員が行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	児発管が主となり行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	契約時に伝えている。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	送迎時、ご家族からの相談に対応し、支援に繋げている。 悩み等があれば、職員間で共有が出来ている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		保護者会等は開催出来ていないが、開催する前にニーズがあるのか確認する必要があると思う。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	クレーム→謝罪→管理者・児発管に報告→クレーム受付表→ことにより管理者から謝罪	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	保護者との連絡にデジタル化も導入し、より効果的・効率化になっている。 HUGアプリやブログで今後の予定や当日の様子を発信できている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	ブログで児童の写真を使用するため、それは毎日確認を複数人で行っている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	言葉だけでなく、イラストや文字でも分かるようにしている。 児童に関しては絵カードを使ったりしている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1		外部と交流できる行事等は今現在は無い。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	2	ブログで避難訓練の様子を伝えている。 児童に対しては年一回の訓練をしている。	訓練は行っているものの、マニュアルの周知が足りていないように思える。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	回覧して周知されている。 保護者との共有をしている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	きちんと指示、明示されている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	2		パートタイマーにも研修が必要と希望している。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	朝礼等で共有している。 ヒヤリハットについてはすぐに共有し、誰でもすぐに見られるようになっている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	月別研修。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	2	契約時に伝えている。	指針は準備しているが、周知、了解は分らない。	